

氏名	石川 貴彦 (イシカワ タカヒコ)
所属	名寄市立大学 保健福祉学部 教養教育部
職名	准教授
研究室連絡先	電話 01654-2-4199 (内線 1201) FAX 01654-3-3354 (事務局) E-mail ishikawata © nayoro. ac. jp

学歴	北海道教育大学 教育学部旭川校 中学校教員養成課程 (技術) 卒業 北海道教育大学 大学院教育学研究科 修士課程 教科教育専攻 修了 北海道大学 大学院工学研究科 博士後期課程 システム情報工学専攻 修了
職歴	2001年 4月~2002年 3月 北海道大学 大学院工学研究科 研究生 2002年 4月~2005年 3月 北海道武蔵女子短期大学 非常勤講師・TA 2005年 4月~2006年 3月 北海道大学 大学院情報科学研究科 工学系教育研究センター 学術研究員 2006年 4月~2009年 9月 名寄市立大学 保健福祉学部 教養教育部 講師 2009年 10月~ 現在 名寄市立大学 保健福祉学部 教養教育部 准教授
学位	博士 (工学) (北海道大学), 修士 (教育学) (北海道教育大学)
免許・資格	小学校教諭1種免許, 中学校教諭専修免許(技術), 中学校教諭2種免許(理科), 高等学校教諭専修免許(工業), 学校図書館司書教諭資格, 学芸員資格
研究分野	教育工学, 情報科学, 教育方法学
現在の研究課題	自由学習環境を実現する e-Learning システムの設計・開発・実践に関する研究 高等教育における ICT 活用に関する研究
主な担当科目	情報処理 I, 情報科学, 教育方法・技術論

研究・教育業績	<p><b>【研究業績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>石川貴彦, 赤間清: 教職実践のための相互評価支援システム, 日本教育工学会研究報告集 Vol.10, No.1, pp.429-434, 2010</li> <li>加藤千恵子, 高岡哲子, 村上正和, 小野善昭, 須藤桃代, 石川貴彦, 寺山和幸: ピアカウンセリング授業に関わった大学生の「8つの誓約」の評価, 名寄市立大学 道北地域研究所年報 地域と住民 Vol.28, pp.15-26, 2010</li> <li>石川貴彦: 相互評価と動画配信による模擬授業の実践, 日本教育工学会第 25 回全国大会講演論文集, pp.211-212, 2009</li> <li>石川貴彦, 沼口晶子: サブシステムの組み合わせによる自由学習環境, 教育システム情報学会第 34 回全国大会講演論文集, pp.92-93, 2009</li> <li>石川貴彦: サブシステムの動的な変更を実現する LMS, 平成 21 年度情報教育研究会講演論文集, pp.401-404, 2009</li> <li>沼口晶子, 石川貴彦, 小平洋子: ビデオ編集を取り入れた給食経営管理論実習の実践, 第 5 回日本給食経営管理学会学術総会講演要旨集, p.29, 2009</li> <li>加藤千恵子, 結城佳子, 鈴木敦子, 石川貴彦, 寺山和幸: 家庭での新生児の沐浴をイメージできる視聴覚教材の開発—看護学生の評価による新教材と既存教材の比較—, 名寄市立大学紀要 Vol.3, pp.59-67, 2009</li> <li>加藤千恵子, 石川貴彦, 岸本京子, 寺山和幸: 高校 1 年生へのピアエデュケーションの試みで得た性知識と性意識の実態, 名寄市立大学 道北地域研究所年報 地域と住民 Vol.27, pp.9-18, 2009</li> <li>石川貴彦, 村上正和: 学生定員確保に対するインターネット支援の方策, 名寄市立大学 道北地域研究所年報 地域と住民 Vol.26, pp. 35-40, 2008</li> <li>沼口晶子, 石川貴彦, 小平洋子: 「給食経営管理論実習 I」におけるビデオ教材の試作, 家庭科・家政教育研究, No. 3, pp.69-77, 2008</li> <li>村上正和, 石川貴彦: 名寄市立大学における看護学生の情報スキルと e-Learning に関</li> </ul>
---------	---

	<p>するニーズ調査, 名寄市立大学紀要, Vol.2, pp.41-47, 2008</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 石川貴彦: 名寄市立大学・市立名寄短期大学におけるホームページ制作の取組, 名寄市立大学道北地域研究所年報 地域と住民 Vol.25, pp.73-78, 2007</li> <li>• H. Mabuchi, K. Akama, K. Miura, T. Ishikawa: Constraint Solving Specializations for Equality on an Interval-Variable Domain, Journal of Advanced Computational Intelligence &amp; Intelligent Informatics (JACI3), Vol.11, No.2, pp.210-219, 2007</li> <li>• 石川貴彦, 赤間清, 三浦克宜: Web 教材作成支援システムの開発とその利用による教育方法の変化, 日本教育工学会論文誌 Vol.30, Suppl, pp.121-124, 2006</li> <li>• 石川貴彦, 大森隆司, 眞鍋豊孝, 大塚尚広, 山本強, 本間利久: 北海道大学「大学院・社会人教育支援 e-カリキュラム」における脳科学コンテンツの制作と実践, メディア教育研究 Vol.2, No.2, pp.1-9, 2006</li> <li>• 石川貴彦, 赤間清: プログラムの自動採点を核とした学習支援システムの構築, 情報処理学会シンポジウムシリーズ Vol.2005, No.8, pp.23-30, 2005</li> <li>• H. Koike, T. Ishikawa, K. Akama, M. Chiba, K. Miura: Developing An E-Learning System Which Enhances Students' Academic Motivation, Proceedings of ACM Special Interest Group on University and College Computing Services, pp.147-150, 2005</li> <li>• 石川貴彦, 赤間清, 小池英勝, 三高康嗣: 搾り出し法を基礎とした ET プログラミング演習の試み, 日本教育工学会論文誌 Vol.28, Suppl, pp.49-52, 2004</li> <li>• T. Ishikawa, K. Akama, H. Mabuchi, Y. Yamamoto: Multi-Head Rules in Equivalent Transformation, Intelligent Systems at the Service of Mankind Vol.1, UBooks, Germany, pp.299-310, 2004</li> <li>• T. Ishikawa, K. Akama, H. Mabuchi: How to Make Programs from Problem Descriptions in the Equivalent Transformation Paradigm, Journal of Advanced Computational Intelligence &amp; Intelligent Informatics, Vol.7, No.3, pp.260-267, 2003</li> <li>• 石川貴彦, 赤間清, 小池英勝, 三高康嗣: 等価変換型プログラミング言語 ET の導入による学習の構想, 日本教育工学会論文誌 Vol.27, Suppl, pp.33-36, 2003</li> <li>• H. Mabuchi, K. Akama, T. Ishikawa, H. Koike: Integration of Syntactic Analysis and Semantic Interpretation Based on Equivalent Transformation, Journal of Advanced Computational Intelligence &amp; Intelligent Informatics, Vol.7, No.3, pp.306-314, 2003</li> </ul> <p><b>【教育活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自由学習環境を実現する e-Learning システムおよび教材の開発と実践, 北海道大学情報基盤センターとの共同, 2001-2010</li> <li>• 北海道大学「大学院・社会人教育支援 e-カリキュラム」, <a href="http://www.ceed.eng.hokudai.ac.jp/gp/">http://www.ceed.eng.hokudai.ac.jp/gp/</a>, 平成16年度 現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代 GP), 文部科学省, 北海道大学大学院情報科学研究科, 2004-2006</li> </ul>
学会活動	日本教育工学会、教育システム情報学会、日本産業技術教育学会 正会員
社会活動	日商 PC 検定試験 (文書作成・データ活用) 試験委員
受賞	Best Student Research Paper Award, Third International Conference on Intelligent Technologies (InTech/VJFuzzy 2002)
コメント	<p>専門は教育学と情報科学、そして、これらを融合した教育工学です。講義では、情報リテラシー (教養科目) や情報機器を活用した教授法 (教職科目) について指導しております。また研究では、インターネット上で様々な学習を行うことが可能な e-Learning システムと教材の開発を進めており、本学の理念である「連携」を支援するための情報基盤整備を実現していきたいと考えています。</p>